



飯山市の中学生がふるさとの防災を学習 飯山市立城南中学校の生徒96名が千曲川河川事務所を見学します

飯山市立城南中学校 1年生96名が、総合学習(ふるさと学習)として千曲川河川事務所を見学します。

飯山市は、昭和57年の樽川堤防の決壊、翌58年の千曲川堤防の決壊により、2年連続で大きな被害を受けました。この災害から30年余が経過し、治水整備の進展と共に人々の記憶から忘れ去られてきました。先代のこうした経験を振り返り、現在どのように水害からふるさとが守られているのかを学習したいとの中学校からの要望を受け、見学会(学習会)を実施します。

■ 日時 平成27年7月21日(火) 8時50分～10時30分

■ 場所 千曲川河川事務所 長野市鶴賀字峰村74

■ 学習内容

① 河川事業に関する説明

- ◇飯山市水害(S57、S58)について
- ◇治水対策と効果について
- ◇水難事故防止啓発

② 災害対策室モニター等見学

- ◇河川監視カメラ、通信網の説明
- ◇水位観測・雨量観測の説明

③ 排水ポンプ車、照明車、情報通信機器等見学

- ◇内水氾濫、樋門等の説明
- ◇災害対策車、Ku-SATの役割

※各課程30分程度で、3班ローテーションの学習となります。

■ その他

- ・出水等により防災体制となる場合は、中止します。
- ・見学時間内の取材は可能です。事前にご連絡をお願いします。

【配布先】

- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・長野市政記者会
- ・日本工業経済新聞社 長野支局

【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局
 千曲川河川事務所 026(227)7611
 副所長 長谷川 賢市



千曲川河川事務所 フェイスブック

検索

クリック

<https://www.facebook.com/chikumagawa>



国土交通省

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikumal/>